

富士市物品購入等公募型指名競争入札案件

1. 契約番号 5083000055
2. 件名 高規格救急自動車
3. 納入場所 富士市永田町1丁目100番地 富士市消防本部
4. 納入期限 令和9年2月26日
5. 概要 別紙案件概要のとおり
6. 申請書提出期限 令和8年5月1日 正午
7. その他参加に必要な条件等
 - (1) 富士市の物品買入れ等に係る競争入札参加資格を受けていること。
 - (2) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しないこと。
 - (3) 富士市物品購入等の契約に係る指名停止等措置要領に基づく指名停止の期間中でないこと。
 - (4) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。
 - (5) 当該物品調達に係る営業に関し、必要とする許可、認可を得ていること。

富士市物品購入等公募型指名競争入札参加申請書

上記の物品購入等の指名競争入札について、参加に必要な条件等を満たしており、入札に参加したいので申請します。

(あて先) 富士市長

令和 年 月 日

住所
商号
氏名

- ・本申請書を持参またはファクシミリにより、契約検査課に提出してください。
提出先 富士市財政部契約検査課 FAX 0545-53-0909
- ・送信票は、必要ありません。この申請書のみ（1枚）をFAX送信してください。
- ・審査の結果については、後日通知します。
なお、通知等は入札参加資格審査申請書に記載されている電子メールアドレス宛に送付します。
メールアドレスの登録のない方については、郵送にて送付します。
申請書提出期限から7営業日を過ぎても通知が届かない場合にはお問い合わせをお願いします。

5083000055 高規格救急自動車 案件概要 (1/18)

1. 品名・数量

No.	品 名	数量・単位
1	高規格救急自動車 (西消防署・西消防署富士川分署)	2 台

2. 条 件

高規格救急自動車仕様書 (西消防署・西消防署富士川分署) によること。

3. その 他

仕様についての問い合わせ及び仕様適用上の疑義は、富士市消防本部と協議すること。

※仕様に関する問い合わせ先 消防本部 警防課 渡邊 TEL0545-55-2910

5083000055 高規格救急自動車 (2/18)

高規格救急自動車仕様書
(西消防署・西消防署富士川分署)

令和 8 年 度

富士市消防本部

高規格救急自動車仕様書

第1 総則

- 1 当該仕様書は、富士市（以下「当市」という。）が令和8年度に購入し、西消防署及び西消防署富士川分署に配置する高規格救急自動車（以下「車両」という。）の仕様について定める。
- 2 当該仕様書について疑義が生じた場合又は変更の必要があることを認めた場合は、直ちに当市に連絡し、その指示を受け誤りのないようにすること。
なお、不明な点は当市へ確認し、十分理解した上で契約すること。
- 3 契約における一切の疑義は、全て当市の解釈に従うこと。

第2 適用法令

車両は、次に掲げる法令、その他一切の法令、通達等に適合させること。

- 1 道路運送車両法（昭和26年法律第185号）
- 2 道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）
- 3 消防組織法（昭和22年法律第226号）
- 4 消防法（昭和23年法律第186号）
- 5 救急業務実施基準（昭和39年自消甲教発第6号）
- 6 緊急消防援助隊設備整備補助金交付要綱（平成18年消防消第49号）
（当該補助金の対象は西消防署高規格救急自動車に限る）
- 7 その他の関係法令等

第3 納入期限等

- 1 納入期限 令和9年2月26日（金）
- 2 納入場所 富士市永田町1丁目100番地 富士市消防本部
- 3 納入台数 2台

第4 一般事項

1 規格

- (1) 当該車両のシャシーは、令和8年度以降に製造する救急車専用シャシー（ボディーカラー白色）とすること。
- (2) 完成した車両は、道路運送車両法及び道路運送車両の保安基準に適合し、緊急自動車として承認が得られるものであること。
- (3) り装に使用する材料は、すべて日本産業規格に適合したものをを使用すること。
- (4) 車両、部品及び付属品は新規製品であること。

2 製作

- (1) 受注者は、契約締結後、速やかに当市と製作に関する詳細な協議を行い、当該仕様書に基づき、次の書類（各2部）を作成して提出し、当市の承認を得てから製作に着手すること。

ア 工程表（中間検査、完了検査予定日を明記）

イ 概要図（前・後・両側面及び平面の五面図 縮尺1/20）

5083000055 高規格救急自動車 (4/18)

- ウ ギ装諸元明細書
- エ シャシー諸元明細書
- オ 電気関係配線図（シャシー・ギ装ヒューズボックス取付位置を明記）
- カ 装備及び積載品予定一覧表
- キ 価格明細書（シャシー、ギ装、各取付品等の金額一覧）
- ク その他当市が指示するもの

- (2) 受注者は、車両の製作進行に伴い、当該仕様書及び承認図において変更の必要を認められた時、あるいは不明な点が生じた時は、直ちに当市担当者に連絡し、その指示を受けるよう確認の図書等を提出し承認を受けるものとする。

3 検査

- (1) 受注者は、車両のギ装組立工程が完了した時、当市によるギ装（シャシー含む）装置等の中間検査を受けること。
- (2) 中間検査を受ける予定日の3週間前までに検査日時、場所等を当市に連絡し承諾を得るとともに、中間検査依頼書を提出すること。
- (3) 中間検査時には、営業者、設計担当者等が必ず立会い、当市の指示及び確認事項を記録し提出すること。
- (4) 中間検査の結果、当市が不合格と認めた箇所等については、直ちに修復し改善の上、再検査を受けること。
- (5) 納入期限が遅延した場合、事情は問わずその責任は受注者が完全に負うこと。

4 申請及び登録関係

- (1) 緊急自動車申請事務は、受注者が行い納入すること。
- (2) 緊急自動車申請後、次の書類を提出すること。
- ア 緊急自動車届出確認書
 - イ 車両譲渡証明書（写）
 - ウ 物品売買契約書（写）
 - エ 改造自動車等審査結果通知書
 - オ 完成五面図（縮尺1/20寸法入）
 - カ 完成写真（前後左右上部）
- (3) 新規登録について、法令等に適合するよう受注者が責任を持って解決することとし、登録費用は受注者の負担とすること。ただし、自動車損害賠償責任保険、重量税及びリサイクル料については、受注者が一時立替えをし、当市へ別途請求（一般請求書）するものとする。

なお、自動車損害賠償責任保険期間は25か月間とすること。

5 検収

- (1) 車両納入時に当市の指定する場所にて行うこと。
- (2) 車両の納入時、次の書類（各2部）を提出すること。
- ア 自動車検査証（写し含む）
 - イ 自動車損害賠償責任保険証明書（写し含む）
 - ウ 緊急自動車届出確認書（写し含む）
 - エ 納入内訳書
 - オ 完成五面図

- カ 工程写真
- キ 車両、装備品、積載品等の保証書
- ク 各種装備機器、各種積載品等取扱説明書
- ケ 車両取扱説明書（付属品にはそれぞれ標準数付属）
- コ 消耗品一覧（配置、規格及び取替方法を明記）
- サ その他当市で指示するもの

6 車両管理

- (1) 納入までの車両搬送は受注者が行うこと。
また、納車前、車両、ぎ装等を損傷した時は、当市に速やかに連絡し受注者が一切の責任を負うこと。
- (2) 受注者は、納入前日に洗車を実施し、水垢等の付着がない清潔な状態で当該車両を納入すること。

7 点検及び保証

- (1) 保証期間は納入完了の日から起算して1年間とし、シャシー部については車両標準とすること。ただし、保証期間終了後といえども使用期間中における素材、設計、組立て等の不備により故障、破損等の欠陥を認めた場合は、受注者がすべて無償で修理等を行うこと。
- (2) 車両登録後、1か月点検及び6か月法定点検を実施することとし、費用は受注者負担とすること。
- (3) 電動ストレッチャー及び電動ファスナーの追加保証（6年）を付けること。

8 故障等対応

- (1) 納車後における車両及び資機材の故障等の対応については、年末年始、祝休日、夜間等を含む緊急連絡体制を定めた文書を納車時まで提出し、内容の変更は遅滞なく文書で当市に提出すること。
- (2) 受注者は、車両及び資機材に故障等が発生し、当市から連絡を受けた時は、速やかに技術者等を派遣し、対応すること。

9 その他

- (1) 受注者は、契約締結後、当該仕様書に記載の付属品等に新製品等が発表され、変更を余儀なくされる場合は当市と協議し承認を得ること。
- (2) 新製品等が、当該仕様書の付属品等と比較して、機能、性能等が向上する場合は当市と協議すること。
- (3) 当該仕様書に定めていない事項についても、車両運行上及び活動上、当市が必要と認めた工作事項並びに受注者が公表している仕様工作上で、当然必要な工作事項は実施すること。
また、不良品等が発生した場合は受注者の責任において、早急に対応すること。
- (4) 施工は、この仕様書によるものとし、明記されていない部分は、納入業者が公表した仕様とすること。
- (5) 受注者は、当該仕様書にやむを得ない変更を認めた時及び疑義を生じた時は、当市と協議すること。
- (6) 無線機及び車両動態管理装置（AVM）（以下「無線・AVM」という。）の移設については、当市が指定する無線業者と受注者で協議し、移設費用（既存車両から取外し、新規車両に移設）については受注者の負担とすること。
- (7) 当該仕様書に記載の付属品、特殊装置等は、同等以上の規格性能を有し、取り付け又

5083000055 高規格救急自動車 (6/18)

- は積載スペースの関係上、仕様内容と合致する時は同等品でも認めるものとする。
- (8) 納入時は、車両及び積載品のオイルタンク、燃料タンクをすべて満量とすること。
 - (9) 電球は、シャシー、ぎ装ともにLEDとすること。
 - (10) 完成した車両の回送費用、試験及び車両の取扱技術指導に伴う費用は、すべて受注者が負担すること。
 - (11) 当市が支給する高度救命処置用資機材の積載に必要な配管、電気配線、固定装置等については、当市が別に契約する高度救命処置用資機材の受注者と十分協議すること。

第5 車両概要

1 車両寸法

- (1) 全長 (5,750mm以内)
- (2) 全幅 (1,900mm以内)
- (3) 全高 (2,700mm以内) (アンテナ除く)

2 室内寸法

- (1) 室内長 (4,100mm以上)
- (2) 室内幅 (1,650mm以上)
- (3) 室内高 (1,800mm以上)

3 駆動方式 (四輪駆動)

4 エンジン (ガソリンエンジン)

5 変速機 (オートマチックトランスミッション)

6 ブレーキ (ABS)

7 オルタネーター (150A) 1式

8 空調

- (1) フロントエアコン 1式
- (2) リアクーラー 1式
- (3) リアヒーター 1式

9 オートアイドルアップシステム

10 タイヤ (チューブレスラジアル)

11 マッドガード 4か所

12 サイドバイザー (運転・助手席ドア) 1式

13 ナンバープレートフレーム (メッキ) 1式

14 集中ドアロック (リモコンドアロック付き) 1式

15 イージークロージャー (左右スライドドア・後ドア) 3式

16 ドアミラー (メッキ・電動格納式) 1式

17 LED散光式警光灯 (前・後) 1式

18 LED警光灯 (前) 2か所

19 補助赤色灯付きLED作業灯 (左右各2か所) 4か所

20 LEDデイライト (白色) 1式

第6 車体付属品

- 1 予備キー (ワイヤレスキー) 3個

5083000055 高規格救急自動車 (7/18)

- 2 スタッドレスタイヤ（標準タイヤと同サイズ、ホイール付きとする）4本
- 3 タイヤチェーン（ゴム製・バンド付き）1式
- 4 ブースターケーブル（適応品）1式
- 5 フロアマット（運転席、助手席）1式
- 6 LED合図灯（電池含む）1個
- 7 発炎筒（非常用・LED式）1本
- 8 車両用工具 1式
- 9 三角停止表示板（昼夜兼用型）1個
- 10 車輪止め（樹脂製）2個
- 11 牽引ロープ（自車牽引強度以上適応品）1式
- 12 強力ライト（LED・電池含む）3個
- 13 予備電球（取付数以上）
- 14 予備ヒューズ（取付数以上）
- 15 補修用塗料（タッチペン式）2本

第7 車体のぎ装

1 車体前面

- (1) フロントパネル中央に消防章マークを取り付けること。
- (2) フロントバンパー上部に前方及び側面から点滅を確認できるLED警光灯（LFA-150）を2個取り付けること。（散光式警光灯と連動式）
- (3) フロントアンダーミラーを取り付けること。（ボディ同色）
- (4) フロント部に白色LEDデイライトを2個取り付けること。
- (5) サイレンアンブ及び散光式警光灯に連動するスピーカーをフロントバンパー内部に取り付けること。
また、モーターサイレンも取り付けること。
- (6) ヘッドライトは、色温度の高い高照度のものとし視認性を高めること。
- (7) グリル中央部に、フロントカメラを取り付けること。
- (8) 車幅灯はLED球にすること。
- (9) フロントコーナーセンサーを取り付けること。

2 車体側面

- (1) サイドフラッシャーランプを左右上部に取り付けること。
- (2) 後輪左右前部に路肩灯（LED式、メインスイッチ付き）を取り付けること。
- (3) DC-ACインバーター（正弦波300W以上）をバッテリー収納庫付近に適正な配線で取り付け、スイッチを室内に設けること。
- (4) 外部電源（AC100V）入力マグネット式コンセントを設けること。（取付位置協議）
また、患者室内の100Vコンセント給電は、待機中は外部電源、走行中はインバーター電源と自動で切替える仕様とし外部電源入力時、エンジンが始動できない構造にすること。
- (5) 車両用のバッテリーは点検・整備しやすい位置に配置し、取出しやすくすること。
また、外部電源（AC100V）入力時、自動で作動し必要に応じて車両用のバッテリーの充電を行う全自動電子バッテリー管理器を取り付けること。
- (6) 患者室のウインドガラスの右側は全面白色フィルム貼り、左側は曇りガラスとし、ス

ライドドアの一部を透明とすること。

- (7) 左右ドアミラーにサイドカメラを取り付けること。
また、左ドアミラーに助手席補助ミラーを取り付けること。
- (8) フロント左右ドアに大型サイドバイザーを取り付けること。
- (9) 左側面Bピラーに旗立て(φ32mmステンレス製、φ25mm長さ900mmアルミ製旗棒付属)を取り付けること。
- (10) 車体両側面上部に補助赤色灯付きLED作業灯(LEDHK1・左右別スイッチ)を左右に各2個取り付けること。

3 車体後部

- (1) 車体後部にナビ連動用とルームミラー連動用のバックカメラをそれぞれ取り付けること(取付位置協議)
- (2) 車体後部に音声式後退警報器(メインスイッチ付き)を取り付けること。
- (3) 牽引用のフックを取り付けること。(自車牽引強度以上)
- (4) 後部のウインドガラスは全面を曇りガラスとすること。
- (5) バックドア停止表示灯(散光式警光灯と連動式)を取り付け、バックドアを開放した状態の時のみ点灯する構造とすること。
また、バックドア及び開口部ボディ側の左右に再帰性に富んだ反射材を貼付すること。
- (6) リヤバンパー下部に乗降用ステップを強固に取り付け、ステップ面には滑り止め加工(くつ底キャッチャー)を施すこと。
また、リヤバンパー上は損傷防止措置(ステンレス製)を講じること。
- (7) バックドアは、開放時に十分な開口スペースを確保できるものとし、ドア内側にロングストラップを取り付けること。

4 車体上部

- (1) ルーフ上に無線・AVMのアンテナを走行時に支障のないルーフ補強位置に取り付けること。
- (2) 無線・AVMの配線を天井内張に通した後、無線・AVM取付位置まで余裕を持たせ敷設すること。
- (3) ルーフ上前面部及び後部左右に十分な光度をもった散光式警光灯を取り付けること。
- (4) 散光式警光灯は緊急走行中に「ウーウー」音や合成音声のスイッチに連動して視認性を向上させ、停車時(パーキングブレーキ連動)は明るさや点滅を抑える機能を付けること。
また、当該機能は任意に切り替えもできるよう運転席付近にスイッチを設けること。
- (5) ルーフ上部の換気装置にはカバーを取り付けること。
- (6) 走行時の円滑な交通確保及び安全運行を目的としたITS(高度道路交通システム)を搭載すること。

5 運転室内部

- (1) 運転室は左右2座席とし中央はウォークスルー式とすること。
- (2) 運転席と助手席の間に地図入れ(A3版)を設け、その前部にAVMモニターユニット取付用の台を設けること。
また、地図入れに取り付けができる小型収納庫を1つ搭載すること。
- (3) 運転席と助手席の間に無線機取付用の開口部を設け、無線機配線を無線機取付位置まで余裕を持たせ敷設すること。

5083000055 高規格救急自動車 (9/18)

また、無線・AVMの電源はバッテリー直結とし、運転室中央コンソールにメインスイッチを設けておくこと。

- (4) 無線機用スピーカーを運転室上部に埋込式で取り付け、スピーカーの配線を無線機取付位置まで余裕を持たせ敷設すること。
- (5) 路肩灯、作業灯、ナビイルミネーションカット、モーターサイレン、音声メッセージ等のスイッチは、運転室中央コンソール及びステアリングに集め、集中操作できるようにすること。
- (6) 天井に網棚を2か所取り付けること。
- (7) サイレンアンプは、次のとおりとすること。
 - ア サイレンアンプは、ダッシュボード中央付近に取り付けること。
 - イ サイレンアンプは、音量・音色を調整する機能（「ピーポー」音）及びフェードイン、フェードアウト機能付きとすること。

また、音量・音色を調整する機能（「ピーポー」音）はスイッチで切り替えができること。
 - ウ 音声合成装置にはメインスイッチを設け、音声メッセージ（女性声）は次のとおりとする。

なお、音声メッセージ（ア）、（イ）については運転室中央コンソール及びメーターパネル左側にスイッチをそれぞれ設けること。
- (7) 「救急車が通ります。御注意ください。」
- (イ) 「緊急走行に御協力ありがとうございます。」
- (ウ) 「左へ曲がります。御注意ください。」
- (エ) 「右へ曲がります。御注意ください。」
- エ 右左折時の音声メッセージはウインカー連動とすること。
- オ サイレン音は「ピーポー」音及び「ウーウー」音の2音式とすること。
- カ 電子サイレンアンプスイッチとは別に「ウーウー」音専用のスイッチを運転席側メーターパネル及び運転室中央コンソールに取り付けること。
- キ 拡声装置は単独使用が可能で、マイクはプレストーク方式とすること。
- ク 運転席ドア上部に運転者用マイク（フレキシブル式）を取り付け、配線にはマイクの「ON」「OFF」スイッチを運転席側ハンドル部の操作しやすい位置に取り付けること。
- (8) カーナビゲーションシステムは、次のとおりとすること。
 - ア ダッシュボードにカーナビゲーションをインダッシュで取り付けること。
 - イ カーナビ装置用アンテナ（GPS・VICS）をダッシュボード上に設置し、ケーブルは余裕を持たせ配線すること。
 - ウ ヘッドライト（スモールを含む）点灯時でも昼、夜モードと手動切替えできる構造とすること。
 - エ フロント、サイド及びリアカメラを総合的に映せる構造とし交差点、狭隘道路、駐車時に応じて必要な画像を映せること。
 - オ 地上デジタル放送は視聴不可能とすること。
- (9) 時計、電流計及び電圧計をダッシュボードに取り付けること。
- (10) 運転室にエアコンを取り付けること。
- (11) 運転席側メーターパネルに電動式リアカーテンのスイッチを取り付けること。

- (12) 運転席側メーターパネルに音声式後退警報器のスイッチを取り付けること。
- (13) 運転席側メーターパネルに散光式警光灯の明るさや点滅を変更できるスイッチを取り付けること。
- (14) アシストグリップを左右フロントピラーに取り付けること。
- (15) フレキシブルライトを助手席側に取り付けること。
- (16) 運転席用に液晶インナーミラーを取り付け、任意に後方とバックカメラの映像を切り替えができること。助手席用にもインナーミラーを取り付けること。
- (17) 全ドア集中ドアロック式（リモコン付き）とすること。
- (18) ドライブレコーダー（前後カメラ）及びE T C 2. 0ユニット（光ビーコン機能付き）を取り付けること。
- (19) 運転席後部に地図（ゼンリン住宅地図・A 3版）を横から出し入れできる収納庫を設けること。
- (20) 運転席及び助手席後方上部にヘルメット収納用フック・ネットを設けること。
- (21) エンジンアワーメーターを運転席又は助手席上部に取り付けること。
- (22) 運転室助手席側にU S Bポート（3. 0以上）を2口取り付けること。

6 患者室内装

- (1) 運転席側と患者室側とを隔離するカーテン式のシートを取り付けること。
また、隔離用シートは容易に除染できるものとし、常時は通路助手席側にまとめて収納できること。
- (2) 患者室中央（右寄り）に電動ファスナーを取り付けること。
- (3) ストレッチャー架台前方に後向き1人掛け（2点式シートベルト付き）跳上げ式座席を設けること。
- (4) 患者室左側に次の座席を設けること。
 - ア 最前列は前向き1人掛け背もたれ付きとし、肩掛け3点式シートベルトを設け、床面に粉末A B C 6型自動車用消火器1本を消火器固定装置にて積載すること。
 - イ 横向き座席は跳上げ式2人掛け（2点式シートベルト付き）とし、座席下には収納スペースを設けること。
 - ウ 助手席後部患者室側に、ヘルメット収納用フック及びネットを取り付けること。
- (5) 患者室右側に収納庫等を次のとおり設けること。（詳細は協議）
 - ア 運転席後部
 - (7) 縦型の収納庫とし、自動式心臓マッサージ器等の資機材が収納できるものとする
こと。
また、取外し可能な棚板を2段以上設置すること。
 - (8) 室内外どちらからも資機材が取出せるよう左右に開き戸を設けること。
また、収納庫室外側扉の外側に小物等を収納できるネットを3個取り付けること。
 - (9) 庫内の前後に資機材固定用のベルトを各3本取り付けること。
 - (10) 収納庫室内側扉の内側（庫内側）に網棚を2段取り付けること。
 - (11) 収納庫室内側扉の外側（患者室側）にグローブボックス固定用ブラケット（ベルト付き）2連、レントゲンフィルム収納庫及び予備吸引カテーテル収納袋を取り付けること。
 - (12) 収納庫室内扉の外側（患者室側）上部に、ON・OFFスイッチ（患者灯、インバーター、室内灯）、換気扇スイッチ、室内灯調光スイッチ、リヤヒータースイッチ

5083000055 高規格救急自動車 (11/18)

等を集中的に操作できるよう設置すること。

- (k) 収納庫の外側（患者室側）後壁面にスマートフォン車載アクセサリキット（新規、充電器兼用）を必要数、設置すること。
- (l) 収納庫の外側（患者室側）後壁面及び左壁面にホワイトボードを設置すること。

イ 前下部

- (r) 酸素ボンベ（10リットルを2本）及びダストボックス用の収納庫を設けること。
- (s) 酸素ボンベの固定金具を設置すること。
- (t) 酸素ボンベの固定位置より室内側に書類入れを設け、固定用のベルトを取り付けること。
- (u) ダストボックスは足踏みリンク付きとし収納した状態で使用できること。
- (v) ダストボックス収納庫上部室内側に引出しを取り付けること。
- (w) 天板上に固定用レールを設け、前側に当市が支給する半自動除細動器用の記録（日本光電WS-261V）を収納可能な棚、後側へ吸引器固定装置をレール上に取り付けること。

また、各装置直近まで電源線を敷設すること。（吸引器はDC12Vコンセント）

ウ 後下部

- (r) 長物の収納庫とし、バックボード等が収納・固定できること。
また、室内外から資機材の出し入れができること。
- (s) 天板上に固定用レールを設け、前側からタブレットブラケット（マイナ救急タブレット・救急活動支援タブレット）、心電図モニター、半自動除細動器ブラケットをレール上に取り付けること。
また、各固定装置直近にAC100Vコンセント（2口）を4か所設置すること。
（別途協議）

- (t) 天板上最後尾に引き戸式の収納庫を設けること。
- (6) 右側窓上部に固定用のレールを設け、前からC型バネ付きフック（7個）、人工呼吸器ブラケット、デジタル時計兼温湿度計（固定金具付き）及びウォール型血圧計固定金具を取り付けること。
- (7) 右側窓上部の最後尾に車内滅菌装置を搭載し、車両電源12V及び外部電源100Vのいずれも使用できるように配線すること。
- (8) 助手席後部にAVM装置取付スペースを設け、AVM装置に必要な各種信号線及びDC12V端子を設置すること。
- (9) AVM装置取付スペースの後面（患者室側）に金属製扉の収納庫（4段）を設け、当該収納庫の左スライドドア側に吸引カテーテル収納袋を取り付けること。
- (10) 左右側面の最上部に上開き戸付き収納庫を4か所設けること。
また、右側前収納庫は施錠装置付きとし、下部に手摺りを設けること。
- (11) 無線機用スピーカーを患者室天井に埋込み式で取り付け、スピーカーの配線を無線機取付位置まで余裕を持たせ敷設すること。
- (12) 天井右側中央に加湿流量計（当市支給）を取り付け、酸素収納庫までの配管（当市支給）を敷設すること。
- (13) 天井左側中央に無線機用送受信器の取付台を設け、配線を無線機取付位置まで余裕を持たせ敷設すること。
- (14) 天井に蛍光灯（LED、調光機能付き）を4か所、角度調整機能付きの患者灯（調光

器付き)を2か所設置すること。

- (15) 天井中央前後に手摺り及び網棚をそれぞれ2か所設置すること。
- (16) 天井中央部及び右側に液瓶フォルダーを取り付けること。
- (17) 救急活動に有効な換気装置を設け、室内に換気扇フィルターを取り付けること。
- (18) 後部ドア内側にバックドア連動式スポットランプ及びスイッチを設けること。
- (19) イージークロージャーをスライドドア及びバックドアに取り付けること。
- (20) 左側にサイドドア連動式のサイドドアステップランプを取り付けること。
- (21) スライドドアステップ及びバックドアステップに、くつ底キャッチャーを取り付けること。
- (22) 患者室床面は水洗い可能な防水構造とすること。
- (23) アシストグリップは、スライドドア側面及びリヤ部左側面に設け、リヤ部は可能な限り長い物とし、緩衝材を取り付けること。
- (24) 患者室の前上部にクーラー吹出し口を設け、スイッチを直近に設置すること。
- (25) 患者室下部にビルトインヒーターを設けること。
- (26) 衛生環境を保持するため抗菌性能を有し、かつ、乗員の安全を考慮した防滑性の床材とすること。

7 その他

- (1) 本車両に備える別表「取付品、取付装置及び付属品」(以下「別表」という。)に掲げる物品は、すべて最新型製品とし、取付装置にて安全確実に積載でき、かつ、容易に取り出しができ、堅固なものであること。
別表に掲げる物品は当該仕様書に記載されていない場合でも、使用時に必要なものはすべて付属すること。
また、納車時に使用可能な状態とすること。
- (2) 電気機器には雑音防止対策を施すとともに、スイッチ類で必要なものにはリレーを取り付けること。
- (3) 取り付けた機器にはすべてヒューズを通し、別表に掲げる電気機器への必要な電気容量を確保し、適切な電源取だし装置を設け、使用可能な状態にすること。
- (4) 別表に掲げる物品は、高規格救急自動車1台分とする。
- (5) 各スイッチには名称、ON/OFF表示をすること。
- (6) 仕様書に明記されていない部分はメーカー標準装備とすること。

第8 無線・AVM

1 移設

- (1) 当市の指定する無線業者が納入前に既存車両から無線機本体、AVM装置を取外し移設するので、関係する電源、信号配線等を取付位置まで敷設し、配線ごと表示をすること。
- (2) 患者室天井の前後及び前側左右に無線アンテナ点検口(計4か所)を設け、AVM装置収納庫までフレキシブルチューブ(引込線有り)を敷設すること。
- (3) 無線・AVMの移設費用は受注者負担とし、移設前に必要な配線、取付位置、取付日時等は、無線業者を交え協議すること。

2 新規設置

- (1) 移設する機器を除き、無線機用外部スピーカー、ハンドセット、各種アンテナ取付金

5083000055 高規格救急自動車 (13/18)

具、各ケーブル類、分岐装置等設置に必要なものは新規設置すること。

- (2) ケーブルの敷設は、露出のないよう取り付けすること。
- (3) AVMの画面は外部からの光等によって視認性が低下しないよう、任意の角度で固定可能な構造とすること。
- (4) 電源等の機器は点検し易く支障とならない箇所へ取り付けすること。
- (5) 各機器の取り付けについては無線業者と協議すること。

3 装備構成

- (1) 無線機本体（移設） 1 式
- (2) AVM装置（移設）
 - ア モニタユニット（AVMモニター取付用台、金具） 1 式
 - イ 車両IFユニット（助手席後部） 1 式
 - ウ メンテナンスユニット（助手席後部） 1 式
 - エ 車両電池パック 1 式
- (3) 無線機本体取付金具 1 式
- (4) 送受話器（分岐装置及び取付金具を含む） 2 式
- (5) 無線機用外部スピーカー（コンパクトタイプ・室内埋込み） 2 式
- (6) 無線アンテナ及びケーブル 2 式
- (7) GPSアンテナ及びケーブル 1 式
- (8) LTEアンテナ及びケーブル 1 式
- (9) 無線LANアンテナ及びケーブル 1 式
- (10) 無線機用メインスイッチ（バッテリー直結） 1 式
- (11) その他必要なもの

第9 塗装及び記入文字

1 塗装

- (1) 車体各部は完全な防錆処理をした後、白色のポリウレタン焼付け塗装を行うこと。
- (2) 車体の前面に赤帯、側面及び後部には再帰性に富んだ反射材の赤帯を貼付し、幅は前面、側面及び後面ともに70mm以上とすること。
- (3) アルミ、ステンレス及びメッキ加工品以外の部分にはすべて塗装を施し、金属露出部分のないようにすること。

2 記入文字

- (1) 車体側面中央部には、再帰性に富んだ反射材を使用し、上段に「富士市消防本部」下段に「FUJI FIRE DEPT.」、車体側面ガラスには、それぞれ「西救急隊」・「富士川救急隊」と次により記入すること。（別途協議）
 - ア 書体（丸ゴシック体）
 - イ 書き方（車体の左側から横書きで記入）
 - ウ 字色（青色）
 - エ 大きさ「富士市消防本部」（おおむね150mm×150mm）
隊名（おおむね100mm×100mm）
- (3) 車体バックドア中央部には、「富士市消防本部」、後面ガラスには、それぞれ「西救急隊」・「富士川救急隊」と次により記入すること。（別途協議）
 - ア 書体（丸ゴシック体、数字は算用数字）
 - イ 書き方（車体の左側から横書きで記入）

5083000055 高規格救急自動車 (14/18)

- ウ 字 色 (青色)
- エ 大きさ「富士市消防本部」(おおむね120mm×120mm)
記号(おおむね100mm×100mm)
- (4) 車体上部には、それぞれ「富士 救急 西1」・「富士 救急 富士川1」と記入すること。
 - ア 書 体 (丸ゴシック体)
 - イ 書き方 (左側から三段書き)
 - ウ 字 色 (黒色)
 - エ 大きさ (おおむね500mm×500mm)
- (5) 車体左右側面上部には、再帰性に富んだ反射材を使用し、次により「FFD AMBU
LANC E」と記入すること。
 - ア 書 体 (明朝体)
 - イ 書き方 (車体の左側から横書きで記入)
 - ウ 字 色 (青色)
 - エ 大きさ (別途協議)
- (6) 西消防署高規格自動車にあつては、当市が指定する場所に緊急消防援助隊ステッカーを貼付すること。
また、緊急消防援助隊ロゴマーク運用マニュアル及びロゴスタイルガイドラインを遵守し、当市と協議の上、作成すること。
- (7) 車体前面、左右側面に貼付できる緊急消防援助隊マグネットステッカーを「緊急消防援助隊 静岡県大隊」と作成すること。(別途協議)
- (8) 当市が指定するデザインをカッティングシートにて貼付すること。(別途協議)
- (9) 当市の積載品及び付属品に貼り付けできるカッティングシートを次により「富士市消防本部 西救急隊」・「富士市消防本部 富士川救急隊」と作成すること。
 - ア 書 体 (丸ゴシック体)
 - イ 字 色 (黒色及び白色)
 - ウ 大きさ (文字30mm幅を各色20枚、文字20mm幅を各色20枚)
 - エ 備 考 (容易に剥離しないシート)

第10 その他

- 1 受注者は、車両納入時に性能、構造、数量等の検査を実施すること。
- 2 受注者は、当市が指定する車両2台について、自動車損害賠償責任保険の解約及び自動車損害賠償責任保険料の返還手続を行うこと。
- 3 受注者は、当市が指定する車両2台の名義を富士市とした状態で一時抹消登録し、登録識別情報等通知書を当市に提出すること。
また、緊急自動車届出確認書を静岡県公安委員会に返納すること。

5083000055 高規格救急自動車 (15/18)

別表

取付品、取付装置及び付属品

	品名	規格等	数量	摘要
1	消防章	φ 150mm	1	樹脂製
2	赤帯	幅70mm	1 式	再帰性反射 (前部は赤帯)
3	LED警光灯	LFA-150(同等品可)	2	前
4	補助赤色灯付LED作業灯	LEDHK1(同等品可)	4	左右
5	バックドア停止表示灯	散光式警光灯との連動式	1 式	
6	サイドフラッシャーランプ	純正品	1 式	左右上部
7	路肩灯	LED	1 式	左右
8	LEDデイルイト		1 式	左右
9	ヘッドライト	最高照度品	1 式	
10	フォグランプ	LED、黄色	1 式	左右
11	ナンバープレートフレーム	メッキ	1 式	前後
12	乗降用大型リヤステップ	くつ底キャッチャー	1 式	
13	旗立て	φ 32mm (ステンレス製)	1	左側面Bピラー取付け 旗棒付(アルミニウム製)
14	大型サイドバイザー		1 式	左右
15	助手席補助ミラー		1	
16	ウインドガラス	右側面は全面白色フィルム 左側面は一部曇りガラス	1 式	
17	換気装置	風量切替式 (カバー付)	1 式	フィルター取替式
18	電流計		1	
19	電圧計		1	
20	DC-ACインバーター	正弦波300W電源	1 式	外部商用電源自動切 替機能付き
21	エンジンパワーメーター		1	
22	外部電力入力コンセント	AC100Vマグネット式	1	15mコード付き
23	全自動電子バッテリー管理器	SA-12P(ずばら充電器)	1	同等品可
24	電子サイレンアンプ	2音式・マイク	1	「ピーポー」、「ウー ウー」音

5083000055 高規格救急自動車 (16/18)

25	スピーカー	電子サイレンアンプ用	1 式	フロントバンパー内取付け
26	モーターサイレン	大阪サイレン製 5SA型	1 式	
27	フレキシブルマイク		1	
28	音声式後退警報器		1 式	
29	前後2カメラドライブレコーダー	前後カメラ	1 式	最上級品・取付け含む
30	ETCユニット	光ビーコン付	1 式	セットアップ含む、最新式
31	ナビゲーションシステム	SD式・ラジオ付	1 式	固定式 最新版
32	フロントカメラ	ナビ用	1	フロントグリル
33	サイドカメラ	ナビ用	2	左右ドアミラー
34	バックカメラ	ナビ用、液晶インナーミラー用	各 1	バックドア
35	無線機取付金具		1	
36	無線機用スピーカー		2	
37	AVMモニターユニット用 ブラケット		1	
38	ケーブル各種	AVM・無線機用	必要数	
39	スマートフォンホルダー	エレコムEC-SH01BK	2	
40	USB TypeC ケーブル	コード長さ1m、2m	各 1	
41	USBカーチャージャー	バッファロー BSMPS2401P2BK	1	
42	USB急速充電器	バッファロー BSMPS2402P2BK	1	
43	フレキシブルライト	スポットライト	1	助手席
44	患者室照明灯	照度切替式LED蛍光灯	4	
45	患者灯		2	
46	運転席用液晶インナーミラー	後方、バックカメラ切替機能付	1	
47	助手席用インナーミラー		1	
48	車内滅菌装置	オゾンUVエアクリア	1 式	
49	カーテン	難燃素材	2 式	後
50	時計	デジタル	1	患者室用
51	温度・湿度計		1	患者室用
52	バッテリー収納庫		1	
53	レスキューツール5点	ボール・万能オノ・シートベルトカッター・ガラス カッター・ボルトクリッパー(収納袋付き)	1	
54	インバーター収納庫		1	

5083000055 高規格救急自動車 (17/18)

55	ストレッチャー架台	Stryker製 Power-LOAD 電動ファスナー	1	
56	タブレット用固定器具 (マウンター付き)	マイナ救急タブレット用 救急活動支援タブレット用	各 1 式	
57	心電計用固定具ブラケット	BSM-3562用	1 式	
58	除細動器用固定具ブラケット	TEC-2603用	1 式	
59	血圧計固定用ブラケット	タイコシアネロイド血圧計用	1 式	
60	温度・湿度計固定具ブラケット		1 式	
61	吸引器用固定具ブラケット	アキュバックプロD用	1 式	当市支給
62	人工呼吸器固定用ブラケット	メデュマツト・イージー・CPR用	1 式	
63	グローブボックス固定用ブラケット (ベルト付き)	2連	1 式	車両取付式
64	手指消毒剤収納庫	ウェルパス(1リットル)用	1	
65	点滴フック	点滴ビン(2本)固定装置	2	1個は附属品
66	ホワイトボード	マグネット式	1	患者室
67	消火器	自動車用粉末ABC6型自動車用	1 式	固定金具付き
68	酸素ボンベ収納庫	10リットル容器2本収納	1	
69	個人装備品等固定具	ネット・C型バネ付フック	3 式	ヘルメット・聴診器用
70	地図入れ	A-3サイズ	2	運転席横・後
71	レントゲンフィルム収納庫	幅520×奥行50(mm)	1	
72	網棚		必要数	
73	メインストレッチャー	Stryker製 Power-PRO II	1 式	長期保証プラン付き
74	メインストレッチャー用枕	Softenピロー	1	固定ベルト付き
75	ダストボックス	足踏み式・脱着式	1	
76	ティッシュボックス固定用ブラケット		1 式	マグネット式
77	スペアタイヤ	標準タイヤと同品	1	ホイール付センター キャップなし
78	スタッドレスタイヤ	標準タイヤと同サイズ	5	ホイール付センター キャップなし
79	タイヤチェーン	標準タイヤ用サイズ	1 式	イエティスノーネット
80	フロアマット	フロントのみ	1 式	
81	予備キー	ワイヤレス	3	
82	ブースターケーブル		1 式	
83	三角停止表示板		1	
84	車輪止め		2	

5083000055 高規格救急自動車 (18/18)

85	牽引ロープ		1 式	
86	車両用工具	標準工具・ドライバー(+・-) スパナ6丁組	1 式	
87	強カライト	Ledlenser製 P7core	3	
88	LED合図灯	TRV-2H	1	
89	発煙筒	LED式 車検対応品(SR-LH06)	1	
90	ジャッキ	純正品	1 式	
91	拡声器	レイニーメガホンタップPlus (6w)TS-633	1	ノボル電機製
92	予備電球		1 式	取付数以上
93	予備ヒューズ		1 式	取付数以上
94	補修用塗料		2	タッチペン式